

センター通信

2026年 2月号(515号)

守山市地域総合センター

守山市矢島町 3091 番地

電話・有線 585-4822

FAX 585-5254

2025年度
守山市地域総合センター

人権まつり

〔日 時〕 2026年(令和8年)3月7日(土) 10:00~12:00

〔場 所〕 守山市地域総合センター 遊戯室

10:00 開会式

*挨拶 *日程説明



10:05~10:30 オープニング

<演 奏> 守山市民吹奏楽団
「アンサンブルコンサート」

10:45~11:55 人権講演会

<演 題> 「人権と笑顔を紡ぐ～絵芝居との出会い～」

<講 師> 小川 よしのりさん(絵芝居師)

清水 順子さん(部落解放同盟 富田林支部女性部長)

18歳の時に筋ジストロフィーと診断され、検査入院中に書いていた絵本のシナリオを紙芝居に編集し2022年に「紙芝居ポキールの時計」として上演したところ反響を呼ぶ。地元のイベントや学校、保育所で上演のオファーを受け、オリジナル作品を作る中で紙芝居師としての活動がスタート。一人人形劇のまるさんに弟子入りし、2023年にプロになりました。2024年、25年京都演劇フェスティバル出演。2024年イタリアにて紙芝居上演、2024年紙芝居文化推進協議会紙芝居コンテスト優秀賞、2025年から現代アート紙芝居の製作にも尽力しています。



11:55 諸連絡・閉会

*開会前と休憩時間には、ホットコーヒーサービスを実施します。

*人権講座参加カードをお持ちの方で、7講座以上参加の方はカード裏面に名前連絡先を記入いただき提出ください。来年度もカードを発行します。

*駐車場が満車の場合は、JA レーク滋賀赤野井支店駐車場をご利用ください。

【お問い合わせ】地域総合センター 電話 077-585-4822

人権講座の最終講になる「人権まつり」を今年も開催します。お待ちしています。

「食文化を通じて、人権について学ぼう」

人権講座第10講座



12月20日（土）の人権講座第10講座は、「じぶんProject しが」代表の前田耕平さんに来ていただき、「食文化を通じて、人権について学ぼう」をテーマに講演いただきました。2023年度に「さいぼし作り体験」としてドラム缶や藁を使って参加者がさいぼしを作りました。また、2024年度には段ボール箱と金網を使った「自家製燻製器作り」を体験しました。前田さんは、3年連続での講演でとなり、いくつかの食べ物を用意いただき、参加の皆さんのが試食しながら部落差別について学びました。

命をいただく営みの中で生み出された部落独自の食べ物についてや、その地域の歴史や生活について講演いただきました。家でお肉を食べる時には仏壇を閉めるまでの「けがれ」意識もあったことに驚きました。今回は、「さいぼし（牛・豚）」「フク（牛の肺）」を用意いただき、参加者の皆さんには「珍しくて美味しい」「どんどん食べられる」と味をかみしめながら、背景にある部落差別を学ぶことができました。



【参加者の声】

- *食文化でも部落差別があったことに驚きました。食文化で人権を学べる機会をいただきありがとうございます。試食をしながら学べる点も、とても良かったです。豊かな食生活を彩るために、どのような人が関わり食肉文化についてを考えるキッカケになりました。
- *牛が「かわいそう」が過程を経て「おいしそう」に変わってきます。「かわいそう」にたずさわる人への差別意識を、みんなで考える必要があると思いました。

「部落差別問題から考える人権問題の見つけ方」

人権講座第11講座

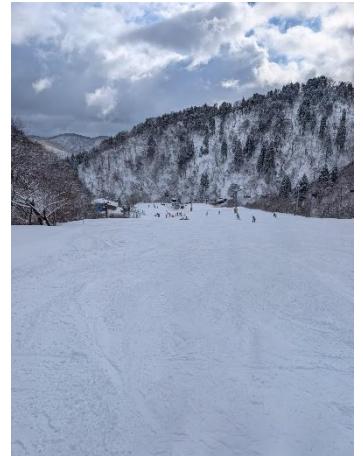


1月16日（金）に開催した人権講座11講座は、人権ネットワーク八幡の竹尾耕児さんに来ていただきました。差別の中で育ちながら部落差別解消に向けての活動をされ、人や社会とのつながりの中で町づくり活動をされてきた思いや生き方を熱く語っていただきました。「自分の生まれた町、誇れる町」と子どもたちが言えるように町の産業（革製品）を全国に発信したり、地域関係なく参加できる町の行事を開催されたりなど、前向きな元気をいただけるお話をでした。

【参加者の声】竹尾さんの熱い思いがすごく伝わってきました。いろいろな人の顔が浮かんできて、自分が何ができるんだろうか？どんな支えになれるのかと、振り返ることができました。

【クイズその11】クイズその10の答えは「かずら橋」です。福井県池田町土合皿尾にあります。珍しいガズラの吊り橋です。この橋の上で愛を誓うと永遠に幸せになれると言われています。正解者は、北村喜明さんでした。3月下旬ごろまで積雪のため冬季通行止めになっています。

今回のクイズです。寒さに震えながらも雪の便りを聞くとスキーを楽しむにする方もおられると思います。県内で高島から福井へ抜ける国道161号線沿いにある国境高原スキー場、1月12日に行ってきましたが名前が変わって2シーズン目だそうです。新しくリニューアルしたスキー場の名前は何でしょうか。積雪100cmの新雪で4本のリフトとムービングベルト、気持ちよく滑れました。



人権講座第12講座

◆「『ある精肉店のはなし』から考える人権」

◆講師：守山市人権政策課 小瀬舞里さん

地域総合センター同和教育指導員 古川良彦

◆日時：2026年2月13日（金）午後7時～午後8時30分

◆場所：地域総合センター 研修室

昨年度の「人権まつり」で上映した映画「ある精肉店のはなし」のダイジェスト版を視聴いただき、映画から見えてきた部落差別問題について考えます。

事前申込・参加費は不要です。

子育て講座第5講座

◆「子どもの発達を見守る楽しい子育て」

◆講師：発達相談員・公認心理師 増尾著子さん

◆日時：2026年2月25日（水）午後1時30分～午後3時

◆場所：地域総合センター 研修室（託児は遊戯室です）

親子関係を大切にしながらの楽しい子育てについて臨床心理士でもある増尾先生からお話をうかがいます。

事前申込・参加費は不要ですが、託児を希望される場合は、2月23日までに事前申込をお願いします。（地域総合センターまで電話で、077-585-4822）

お子さんと一緒に講演を聴かれても大丈夫です。



フォトスケッチ



幼児クラブ「たこあげ」



幼児クラブ「かにこぞう」

2月 行事（地域総合センター・児童センター）

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	日		15	日	
2	月	なかよしひろば（りす） 自由遊びの日 PM	16	月	なかよしひろば（りす）
3	火	自由遊びの日	17	火	自由遊びの日
4	水	おやこひろば・自由遊びの日 PM	18	水	おやこひろば・自由遊びの日 PM
5	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM	19	木	自由遊びの日
6	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM	20	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM
7	土	自由遊びの日	21	土	自由遊びの日・ 部落解放第33回滋賀県集会（米原文産）
8	日		22	日	
9	月	なかよしひひろば（うさぎ） 自由遊びの日 PM	23	月	天皇誕生日
10	火	自由遊びの日	24	火	なかよしひろば（うさぎ） 自由遊びの日 PM
11	水	建国記念日	25	水	おやこひろば・子育て講座 PM
12	木	幼児クラブ（いちご）	26	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM 中学生自主活「啓発ティッシュ配布」
13	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM 人権講座	27	金	確定申告会場
14	土	自由遊びの日 玉津学区男女共同参画社会づくり地域研修会	28	土	自由遊びの日 AM きっずワールド（お菓子作り）

*2月から自由遊びの時間が、16時45分終了に変更になります。

自主活プロジェクト 12月・1月

地域総合センターに放課後集まり、「人権」について学ぶ自主活動学級に参加する中学生が、「学び」から「行動」への過程を実践することで、差別の解消を目指して主体的に行動できる力を身につけることを目的に「自主活プロジェクト」に取り組みました。

1回目は、学校をもっと過ごしやすい環境にすることを目指し、話しやすい雰囲気をつくる関係を深めるために「みんJOY すごろく」を全校で実施しました。企画、準備、当日の運営に至るまで、プロジェクトメンバーが自分たちで話し合いを進めてやり遂げました。各教室では班隊形になり「みんJOY すごろく」に取り組みました。マスに書かれた話題は日常的なことから人権にかかわること、学校生活についてなどがありました。1年生から3年生まで、全校生徒が楽しく盛り上がる様子が見られました。

2回目は、「自主活プロジェクト」を継続、発展させていくために「NEXT みんJOYを考えよう」というテーマで、学校をより良くするために次のプロジェクトについて全校生徒から意見を募りました。学校をより良くするために、「文化祭を復活させたい」「校則を改善」したいなど、活発な意見交流が各クラスで行われました。

